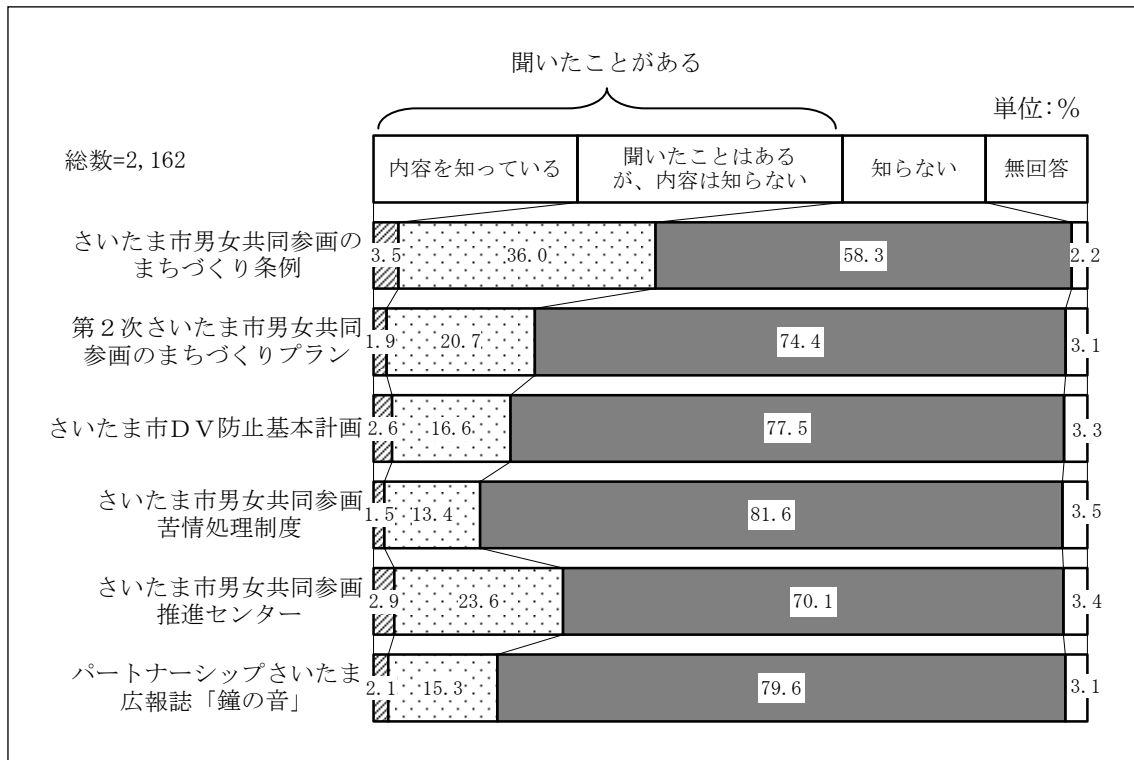


## Ⅶ 市の男女共同参画の推進に関する施策について

### 問 27 市の施策や制度の認知度

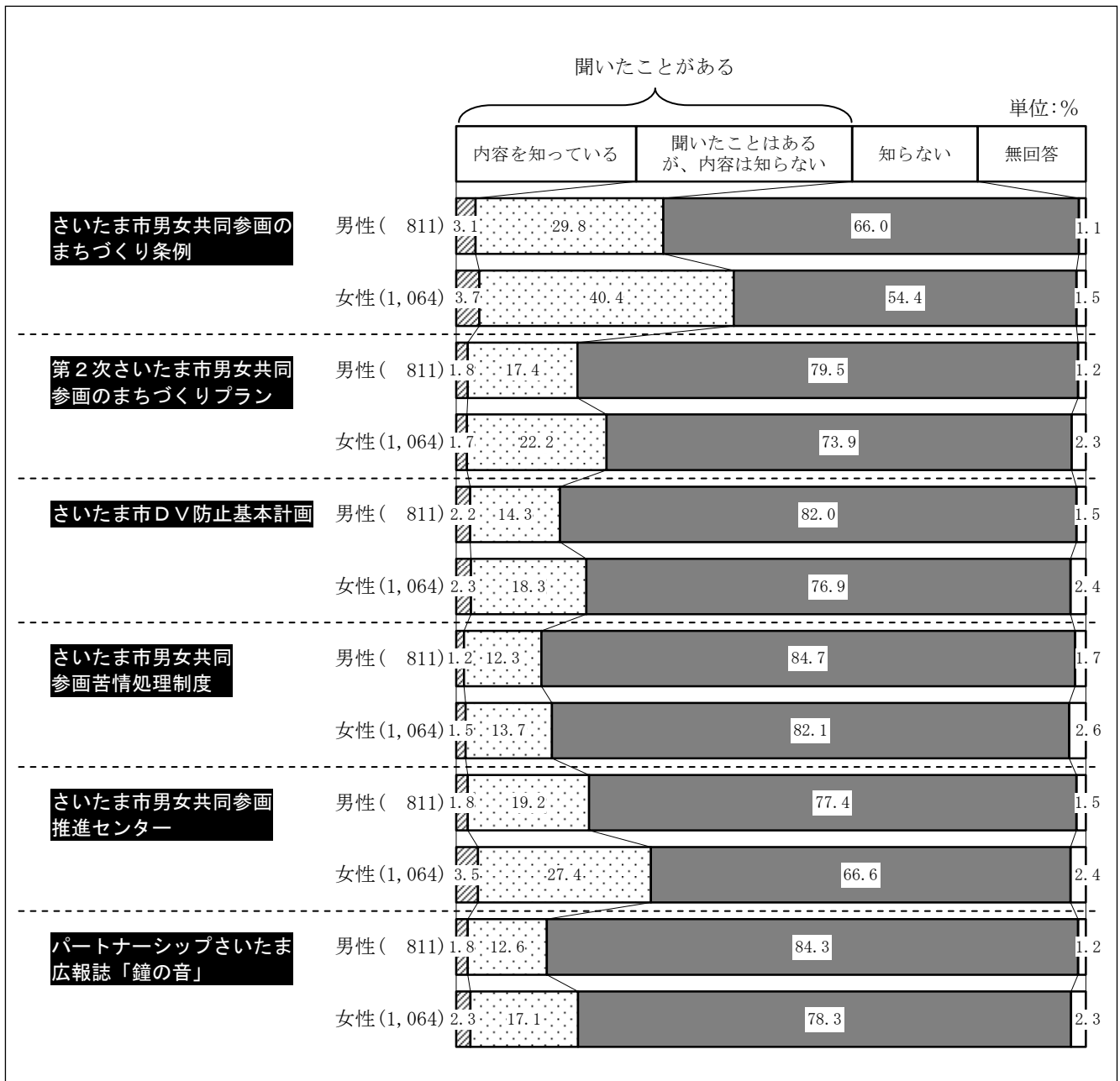
あなたは、次にあげる言葉について、見たり聞いたりしたことがありますか。(ア～カのそれぞれについて、あてはまる「1～3」に○を1つ)



図表 152 市の施策や制度の認知度

#### ○全体の傾向

市の施策や制度のうち、『さいたま市男女共同参画のまちづくり条例』については 39.5% が“聞いたことがある”（「内容を知っている」と「聞いたことはあるが、内容は知らない」の合計）と回答しています。また、『男女共同参画推進センター』（26.5%）、『第2次さいたま市男女共同参画のまちづくりプラン』（22.6%）を“聞いたことがある”が2割台となっています。

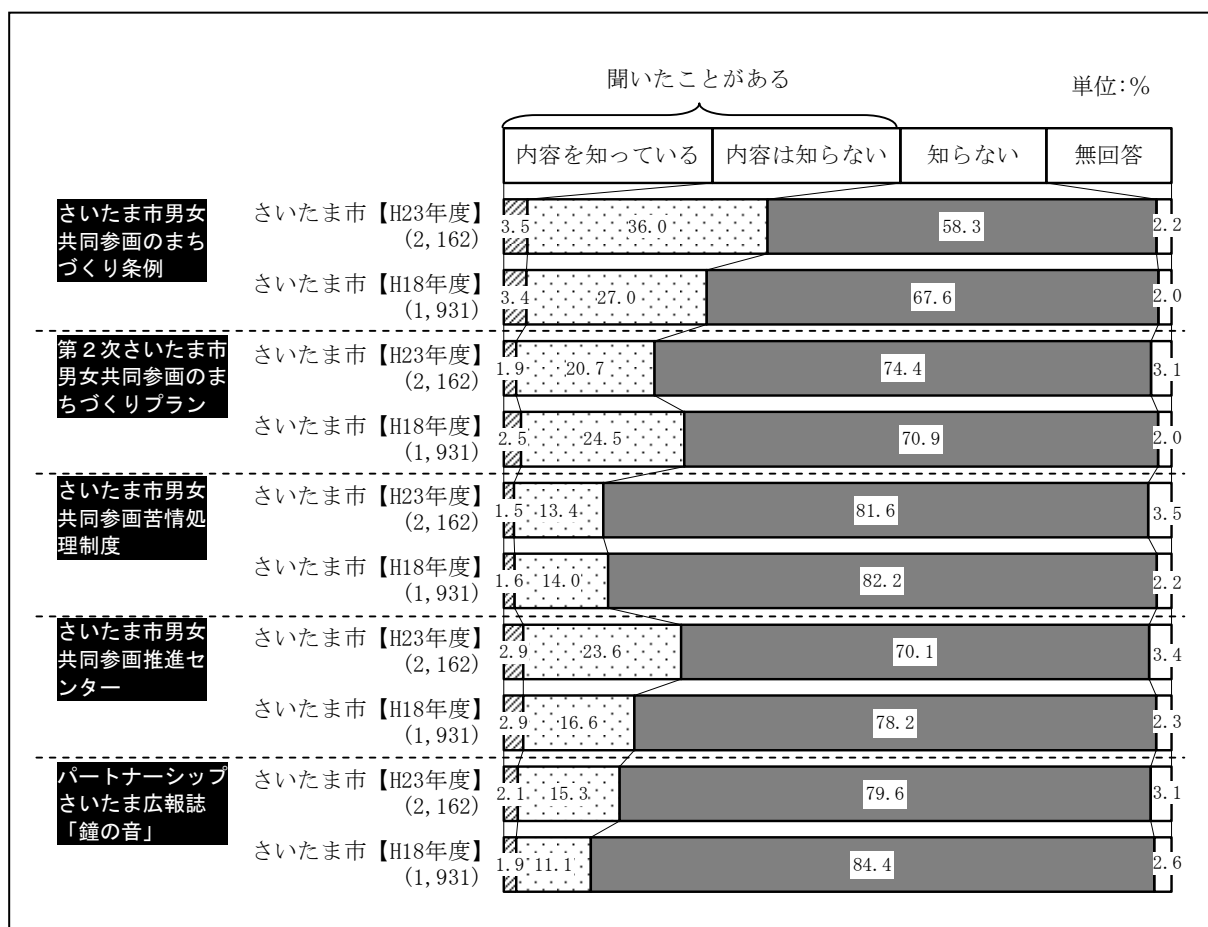


図表 153 市の施策や制度の認知度（男女別）

○男女別の傾向

すべての項目で“聞いたことがある”は女性が男性を上回っており、特に『さいたま市男女共同参画のまちづくり条例』（男性：32.9%、女性：44.1%）、『男女共同参画推進センター』（男性：21.0%、女性：30.9%）は10ポイント程度の差があります。

## 《前回調査との比較》



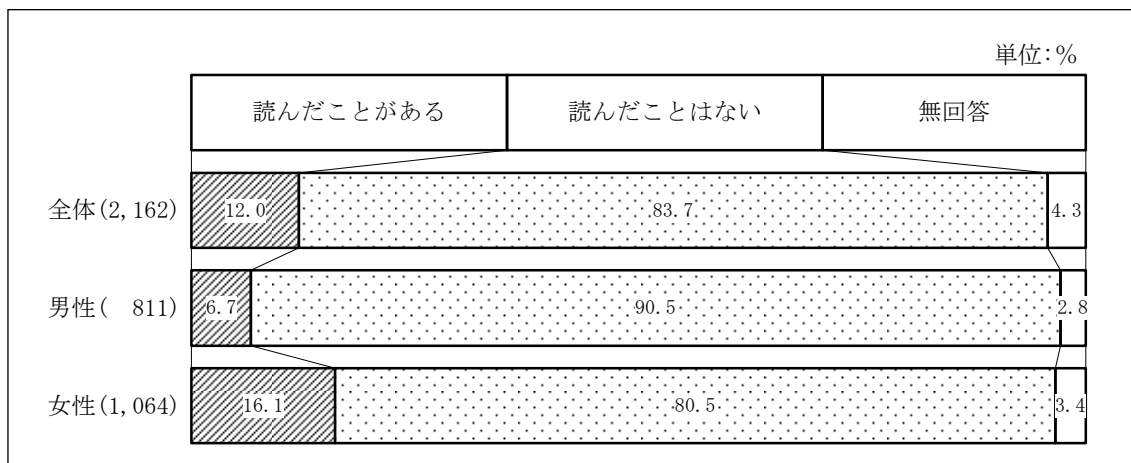
図表 154 市の施策や制度の認知度《前回調査との比較》

### ●前回調査との比較

前回調査と比較すると、「さいたま市男女共同参画のまちづくり条例」「男女共同参画推進センター」「パートナーシップさいたま広報誌」を聞いたことがあるという人の割合が増加しています。

## 問 28 男女共同参画社会情報誌を読んだ経験

さいたま市男女共同参画社会情報誌「Y<sup>ゆ</sup>o<sup>め</sup>u&Me～夢～」についておうかがいします。さいたま市では、平成 13 年から男女共同参画社会情報誌を年に 2 回発行し、全世帯に配布しています。あなたは、これまでに男女共同参画社会情報誌「Y<sup>ゆ</sup>o<sup>め</sup>u&Me～夢～」を読んだことがありますか。(○は1つ)



図表 155 男女共同参画社会情報誌を読んだ経験

### ○全体の傾向

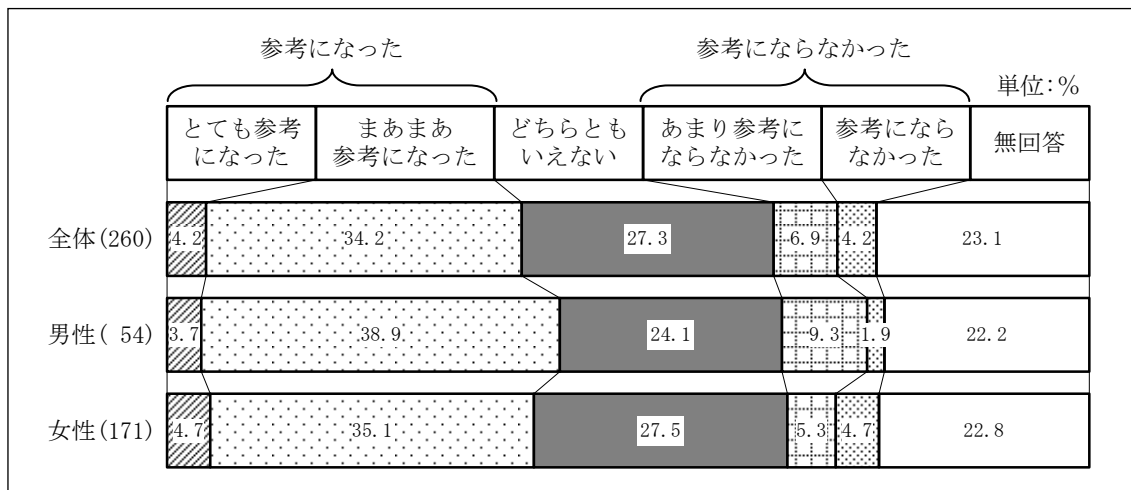
男女共同参画社会情報誌を「読んだことがある」は 12.0%、「読んだことがない」は 83.7% となっています。

### ○男女別の傾向

「読んだことがある」(男性：6.7%、女性：16.1%)は女性が男性を 10 ポイント程度上回っています。

## 問 28- 1 男女共同参画社会情報誌を読んだ感想

※問 28 で「1. 読んだことがある」と回答した方におうかがいします。男女共同参画社会情報誌「Y<sup>ゆ</sup>o<sup>め</sup>u&Me～夢～」を読んだ感想はどうでしたか。(○は1つ)



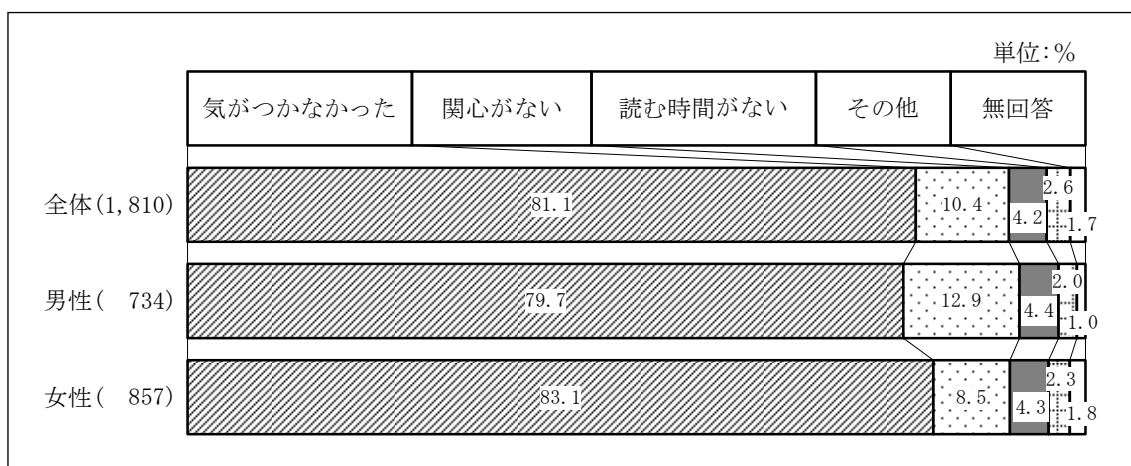
図表 156 男女共同参画社会情報誌を読んだ感想

### ○全体の傾向

男女共同参画社会情報誌を読んだことがある人のうち、約3人に1人(38.4%)が“参考になった(「とても参考になった」と「まあまあ参考になった」の合計)”と回答しています。

## 問 28- 2 男女共同参画社会情報誌を読んだことがない理由

※問 28 で「2. 読んだことはない」と回答した方におうかがいします。読んだことがない理由は何ですか。(○は1つ)



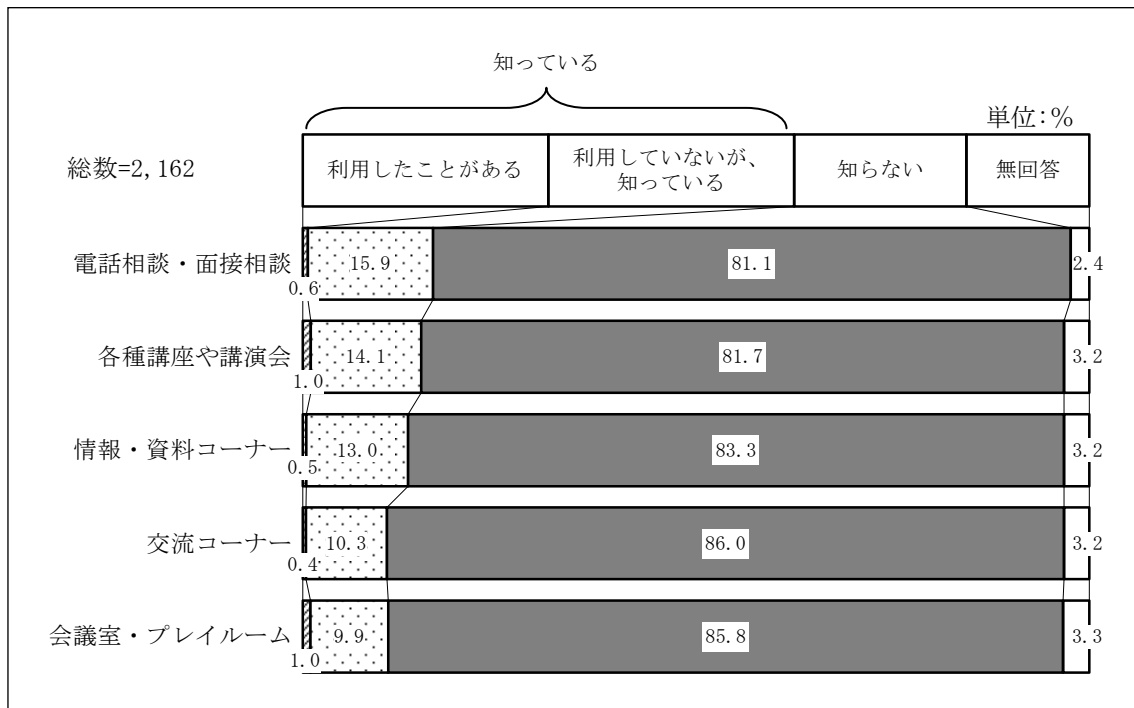
図表 157 男女共同参画社会情報誌を読んだことがない理由

### ○全体の傾向

男女共同参画社会情報誌を読んだことがない理由については、「届いていたかもしれないが、気がつかなかった(自宅に届いていない)」が81.1%で、「関心がない」が10.4%となっています。

## 問 29 男女共同参画推進センターの利用経験

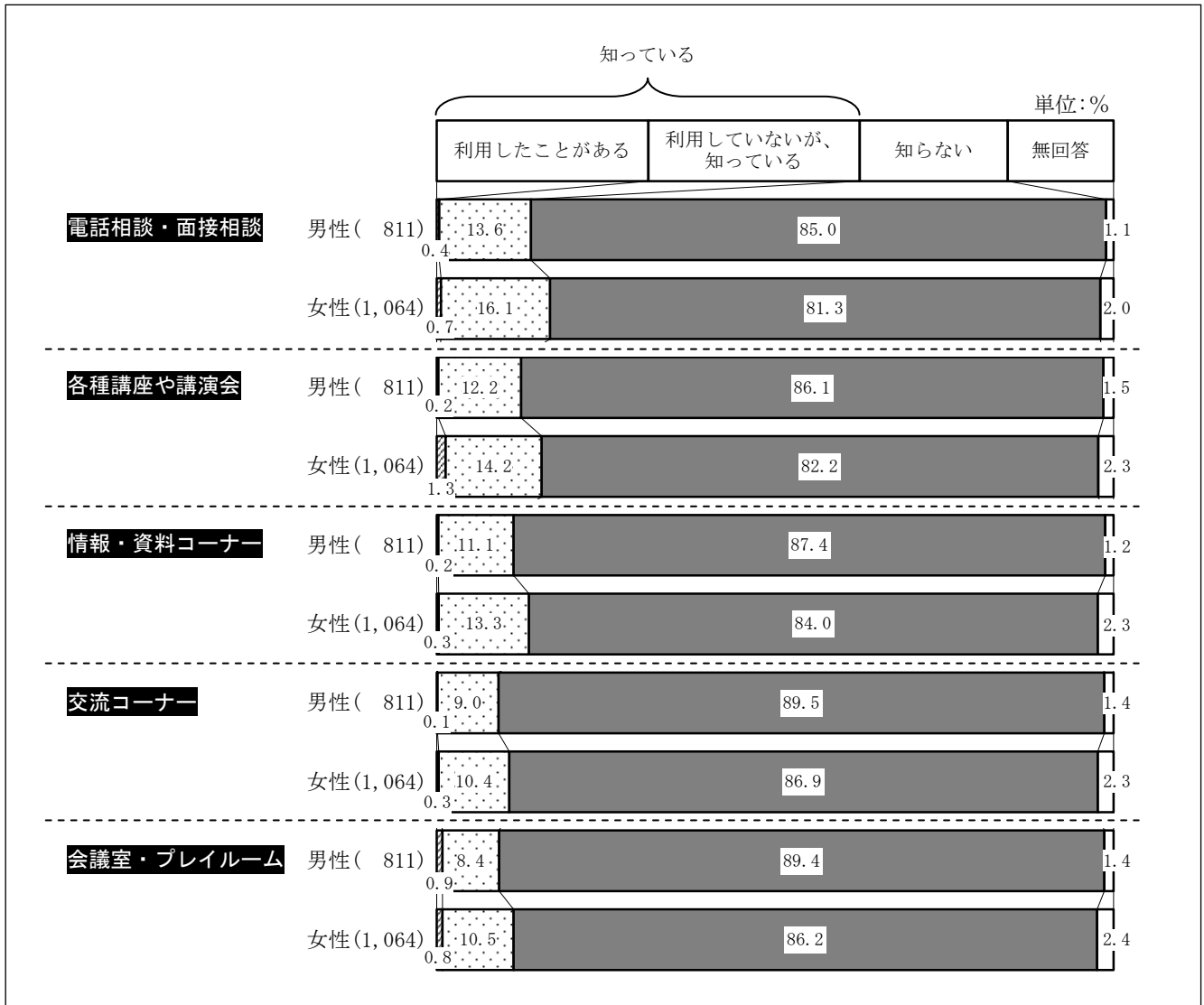
さいたま市には男女共同参画を推進するための拠点施設として、「さいたま市男女共同参画推進センター（パートナーシップさいたま）」があります。あなたは、この施設を利用したことがありますか。（ア～オのそれぞれについて、あてはまる「1～3」に○を1つ）



図表 158 男女共同参画推進センターの利用経験

### ○全体の傾向

男女共同参画推進センターの各種機能の認知度（「利用したことがある」と「利用していないが、知っている」の合計）は1割台となっています。いずれの機能とも、「利用したことがある」という回答は1%程度となっています。



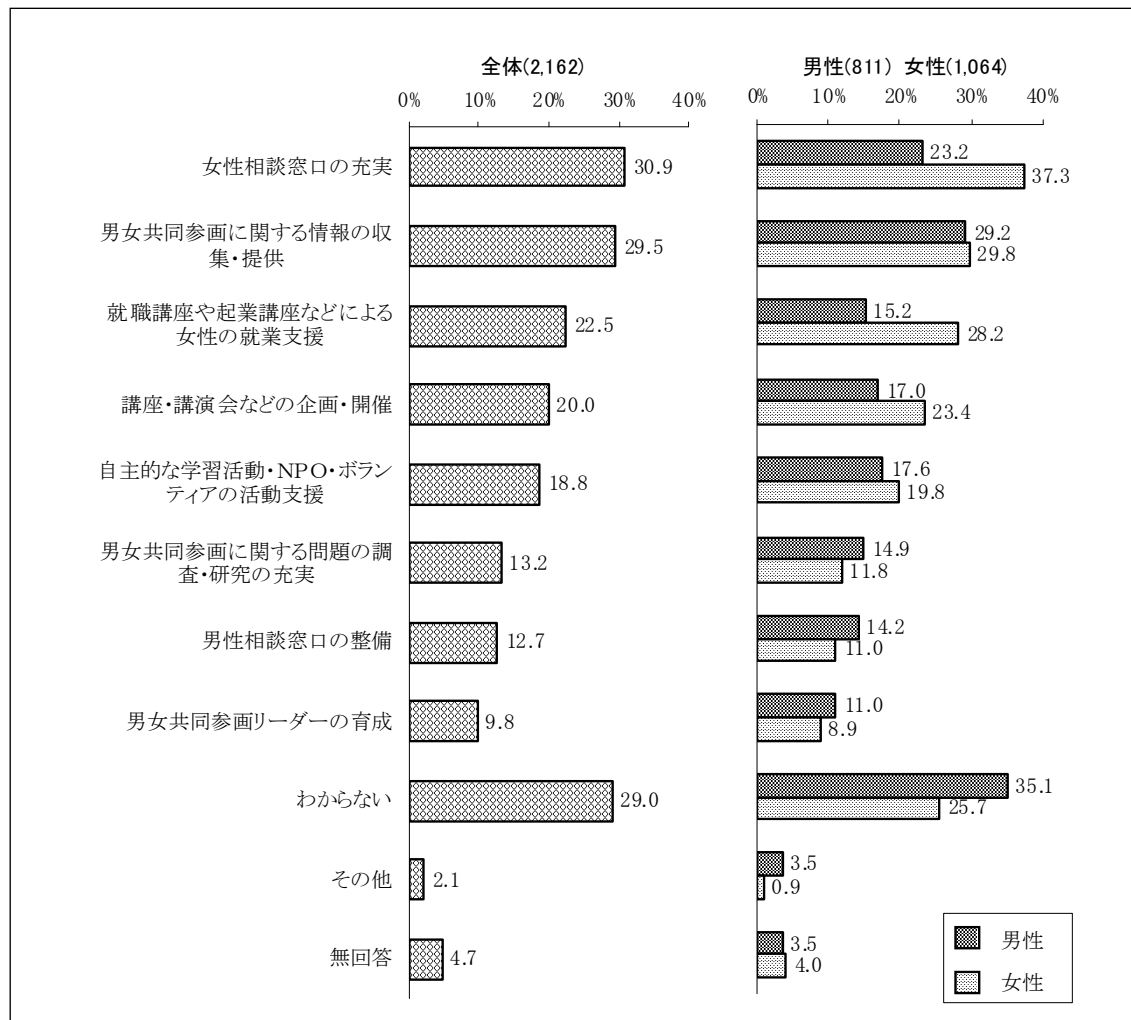
図表 159 男女共同参画推進センターの利用経験（男女別）

○男女別の傾向

男女共同参画推進センターの各種機能の認知度は、いずれの機能とも女性が男性を上回っています。

### 問 30 男女共同参画推進センターに期待すること

あなたは、「男女共同参画推進センター（パートナーシップさいたま）」にどのような事業を期待しますか。（〇はいくつでも）



図表 160 男女共同参画推進センターに期待すること

#### ○全体の傾向

男女共同参画推進センターに期待することとして、「女性相談窓口の充実」（30.9%）、「男女共同参画に関する情報の収集・提供」（29.5%）が多く挙げられています。その一方で、「わからない」が29.0%となっています。

#### ○男女別の傾向

「女性相談窓口の充実」（男性：23.2%、女性：37.3%）、「就職講座や起業講座などによる女性の就業支援」（男性：15.2%、女性：28.2%）は女性が男性を10ポイント以上上回っています。一方、「わからない」（男性：35.1%、女性：25.7%）は男性が女性を9ポイント上回っています。



	全体	女性相談窓口の充実	男性相談窓口の整備	男女共同参画に関する情報の収集・提供	講座・講演会などの企画・開催	就職講座や起業講座などによる女性の就業支援	PO・ボランティア活動支援	自主的な学習活動・Nの育成	男女共同参画リーダーの育成	男女共同参画に関する調査・研究の充実	わからない	その他	無回答
全体	2,162 100.0	667 30.9	275 12.7	638 29.5	432 20.0	486 22.5	406 18.8	212 9.8	286 13.2	626 29.0	46 2.1	102 4.7	
男女・年代別	男性／20代	86 100.0	22 25.6	20 23.3	14 16.3	9 10.5	10 11.6	12 14.0	8 9.3	9 10.5	40 46.5	2 2.3	-
	30代	140 100.0	39 27.9	22 15.7	35 25.0	19 13.6	23 16.4	22 15.7	9 6.4	17 12.1	49 35.0	9 6.4	2 1.4
	40代	155 100.0	42 27.1	23 14.8	37 23.9	27 17.4	28 18.1	23 14.8	22 14.2	25 16.1	57 36.8	4 2.6	3 1.9
	50代	150 100.0	38 25.3	25 16.7	50 33.3	25 16.7	21 14.0	32 21.3	14 9.3	28 18.7	52 34.7	3 2.0	2 1.3
	60代	176 100.0	33 18.8	18 10.2	64 36.4	36 20.5	31 17.6	42 23.9	21 11.9	28 15.9	53 30.1	7 4.0	9 5.1
	70代以上	104 100.0	14 13.5	7 6.7	37 35.6	22 21.2	10 9.6	12 11.5	15 14.4	14 13.5	34 32.7	3 2.9	12 11.5
	女性／20代	104 100.0	46 44.2	21 20.2	28 26.9	17 16.3	36 34.6	18 17.3	8 7.7	9 8.7	27 26.0	2 1.9	2 1.9
	30代	213 100.0	93 43.7	25 11.7	49 23.0	37 17.4	66 31.0	28 13.1	16 7.5	21 9.9	56 26.3	2 0.9	3 1.4
	40代	230 100.0	90 39.1	27 11.7	70 30.4	54 23.5	84 36.5	51 22.2	20 8.7	29 12.6	64 27.8	1 0.4	4 1.7
	50代	191 100.0	79 41.4	18 9.4	61 31.9	54 28.3	66 34.6	41 21.5	19 9.9	24 12.6	37 19.4	2 1.0	8 4.2
	60代	224 100.0	68 30.4	18 8.0	78 34.8	62 27.7	34 15.2	51 22.8	18 8.0	21 9.4	59 26.3	3 1.3	16 7.1
	70代以上	98 100.0	20 20.4	8 8.2	30 30.6	24 24.5	12 12.2	21 21.4	12 12.2	21 21.4	30 30.6	-	10 10.2
	無回答	291 100.0	83 28.5	43 14.8	85 29.2	46 15.8	65 22.3	53 18.2	30 10.3	40 13.7	68 23.4	8 2.7	31 10.7

図表 161 男女共同参画推進センターに期待すること（男女・年代別）

### ○男女・年代別の傾向

男女ともに20代で「男性相談窓口の整備」が2割台と他の年代に比べて多くなっています。また、男性の「男女共同参画に関する情報の収集・提供」はおおむね年代が上がるとともに増加する傾向にあります。「就職講座や起業講座などによる女性の就業支援」については、女性の50代以下で3割台と多くなっています。

	全体	女性相談窓口の充実	男性相談窓口の整備	男女共同参画に関する情報の収集・提供する	講座・講演会などの企画・開催	就職講座や起業講座などによる女性の就業支援	自主的な学習活動・NPO・ボランティアの活動支援	男女共同参画リーダーの育成	男女共同参画に関する問題の調査・研究の充実	わからない	その他	無回答	
全体	2,162 100.0	667 30.9	275 12.7	638 29.5	432 20.0	486 22.5	406 18.8	212 9.8	286 13.2	626 29.0	46 2.1	102 4.7	
男女・就労状況別	男性/会社員・団体職員	419 100.0	110 26.3	68 16.2	121 28.9	71 16.9	73 17.4	67 16.0	41 9.8	62 14.8	147 35.1	16 3.8	8 1.9
	自由業・自営業	79 100.0	15 19.0	9 11.4	16 20.3	12 15.2	9 11.4	11 13.9	7 8.9	11 13.9	31 39.2	1 1.3	3 3.8
	パート・アルバイト	42 100.0	7 16.7	5 11.9	15 35.7	6 14.3	4 9.5	12 28.6	4 9.5	5 11.9	15 35.7	3 7.1	2 4.8
	公務員・教員	58 100.0	17 29.3	9 15.5	19 32.8	17 29.3	10 17.2	16 27.6	5 8.6	12 20.7	16 27.6	1 1.7	-
	家事専業	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-
	学生	22 100.0	9 40.9	7 31.8	3 13.6	-	4 18.2	4 18.2	2 9.1	2 9.1	8 36.4	2 9.1	-
	無職	162 100.0	23 14.2	16 9.9	53 32.7	27 16.7	19 11.7	28 17.3	27 16.7	24 14.8	57 35.2	5 3.1	14 8.6
	その他	24 100.0	5 20.8	1 4.2	9 37.5	4 16.7	2 8.3	3 12.5	2 8.3	3 12.5	9 37.5	-	1 4.2
	女性/会社員・団体職員	186 100.0	69 37.1	25 13.4	49 26.3	31 16.7	61 32.8	30 16.1	18 9.7	22 11.8	49 26.3	3 1.6	5 2.7
	自由業・自営業	61 100.0	18 29.5	4 6.6	22 36.1	14 23.0	14 23.0	12 19.7	2 3.3	7 11.5	18 29.5	-	2 3.3
	パート・アルバイト	261 100.0	110 42.1	30 11.5	82 31.4	60 23.0	84 32.2	52 19.9	21 8.0	28 10.7	58 22.2	3 1.1	7 2.7
	公務員・教員	49 100.0	26 53.1	8 16.3	13 26.5	20 40.8	13 26.5	11 22.4	6 12.2	10 20.4	7 14.3	1 2.0	1 2.0
	家事専業	367 100.0	124 33.8	34 9.3	107 29.2	93 25.3	93 25.3	78 21.3	32 8.7	38 10.4	103 28.1	1 0.3	18 4.9
	学生	19 100.0	10 52.6	4 21.1	7 36.8	1 5.3	9 47.4	6 31.6	1 5.3	1 5.3	2 10.5	1 5.3	-
	無職	91 100.0	28 30.8	8 8.8	31 34.1	21 23.1	18 19.8	15 16.5	10 11.0	14 15.4	29 31.9	1 1.1	9 9.9
	その他	23 100.0	9 39.1	3 13.0	5 21.7	7 30.4	6 26.1	7 30.4	5 21.7	5 21.7	5 21.7	-	1 4.3
	無回答	297 100.0	87 29.3	44 14.8	86 29.0	48 16.2	67 22.6	54 18.2	29 9.8	41 13.8	71 23.9	8 2.7	31 10.4

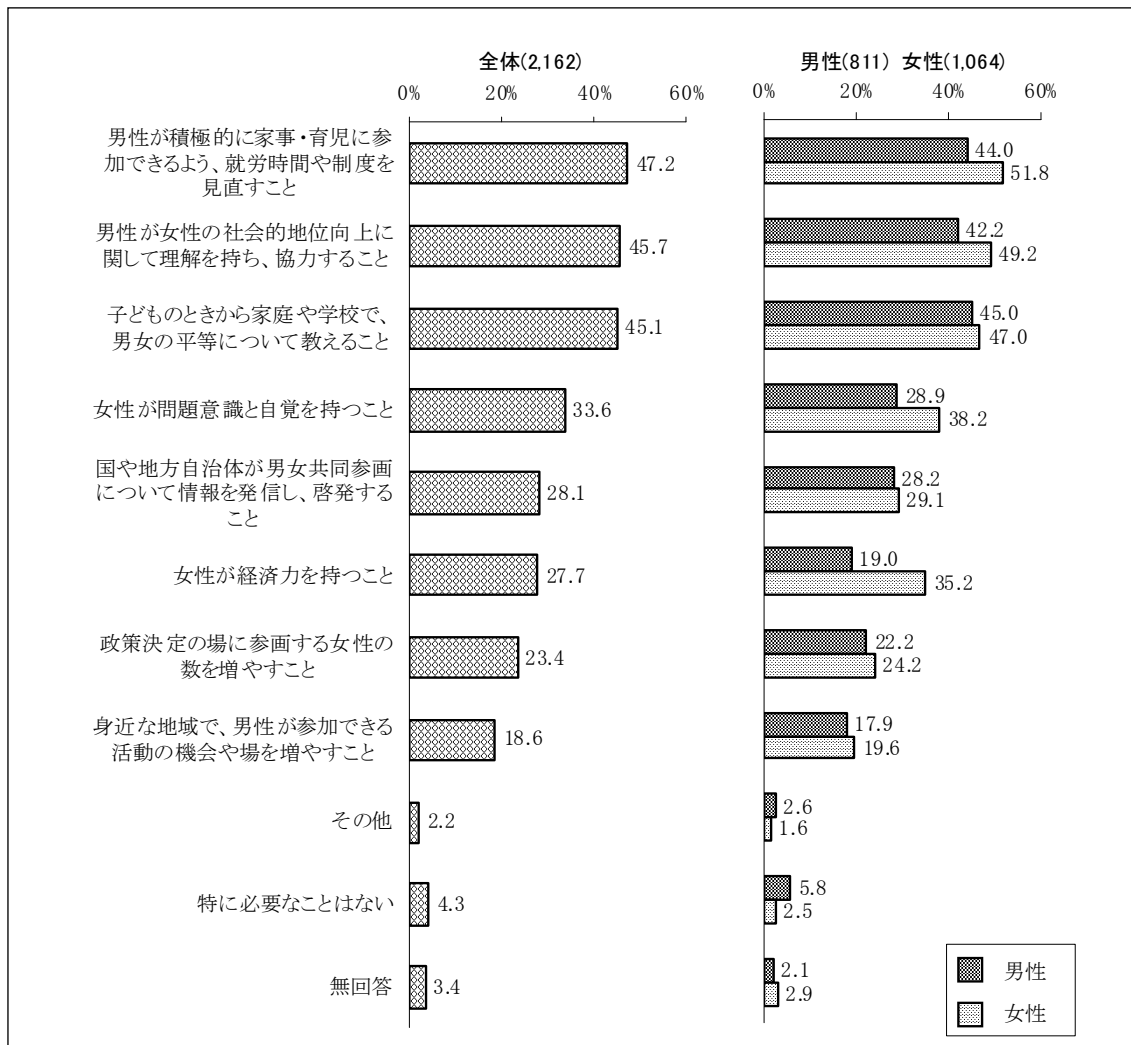
図表 162 男女共同参画推進センターに期待すること（男女・就労状況別）

### ○男女・就労状況別の傾向

男性の《パート・アルバイト》《公務員・教員》では「自主的な学習活動・NPO・ボランティアの活動支援」、《公務員・教員》では「講座・講演会などの企画・開催」という回答が、女性の《公務員・教員》では「女性相談窓口の充実」「講座・講演会などの企画・開催」という回答が他の職業に比べてそれぞれ11ポイント以上多くなっています。

### 問 31 男女共同参画社会実現のために重要なこと

性別にかかわらず一人一人がお互いを認め合い、お互いを尊重しながら、個性と能力を十分に発揮し、共に参画できるという男女共同参画社会を実現させるために、社会全体として今後どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)



図表 163 男女共同参画社会実現のために重要なこと

#### ○全体の傾向

男女共同参画社会の実現のために重要なこととして、「男性が積極的に家事・育児に参加できるよう、就労時間や制度を見直すこと」(47.2%)、「男性が女性の社会的地位向上に関して理解を持ち、協力すること」(45.7%)、「子どものときから家庭や学校で、男女の平等について教えること」(45.1%)が多く挙げられています。

#### ○男女別の傾向

すべての項目で女性が男性を上回っており、特に「女性が経済力を持つこと」(男性:19.0%、女性:35.2%)は16ポイント、「女性が問題意識と自覚を持つこと」(男性:28.9%、女性:38.2%)は10ポイント程度の差があります。

	全体	女性が経済力を持つこと	男性が積極的に家事・育児に参加できるよう、就労時間や制度を見直すこと	政策決定の場に参画する女性の数を増やすこと	子どものときから家庭や学校で、男女の平等について教えること	身近な地域で、男性が参加できる活動の機会や場を増やすこと	男性が女性の社会的地位向上に関して理解を持ち、協力すること	女性が問題意識と自覚を持つこと	国や地方自治体が男女共同参画について情報を発信し、啓発すること	その他	特に必要なことはない	無回答	
全体	2,162 100.0	599 27.7	1,020 47.2	505 23.4	974 45.1	403 18.6	988 45.7	726 33.6	608 28.1	47 2.2	92 4.3	74 3.4	
男女・年代別	男性／20代	86 100.0	14 16.3	46 53.5	19 22.1	36 41.9	17 19.8	32 37.2	19 22.1	20 23.3	-	8 9.3	1 1.2
	30代	140 100.0	28 20.0	72 51.4	30 21.4	53 37.9	22 15.7	49 35.0	36 25.7	37 26.4	6 4.3	7 5.0	-
	40代	155 100.0	36 23.2	88 56.8	28 18.1	61 39.4	37 23.9	63 40.6	45 29.0	39 25.2	6 3.9	3 1.9	-
	50代	150 100.0	30 20.0	56 37.3	36 24.0	68 45.3	22 14.7	56 37.3	43 28.7	41 27.3	6 4.0	13 8.7	2 1.3
	60代	176 100.0	30 17.0	65 36.9	43 24.4	88 50.0	28 15.9	93 52.8	61 34.7	53 30.1	3 1.7	10 5.7	3 1.7
	70代以上	104 100.0	16 15.4	30 28.8	24 23.1	59 56.7	19 18.3	49 47.1	30 28.8	39 37.5	-	6 5.8	11 10.6
	女性／20代	104 100.0	36 34.6	70 67.3	28 26.9	49 47.1	18 17.3	47 45.2	29 27.9	34 32.7	3 2.9	2 1.9	-
	30代	213 100.0	68 31.9	129 60.6	51 23.9	95 44.6	43 20.2	105 49.3	70 32.9	46 21.6	3 1.4	5 2.3	2 0.9
	40代	230 100.0	87 37.8	108 47.0	51 22.2	114 49.6	45 19.6	117 50.9	78 33.9	63 27.4	4 1.7	6 2.6	6 2.6
	50代	191 100.0	72 37.7	102 53.4	49 25.7	86 45.0	42 22.0	90 47.1	79 41.4	61 31.9	2 1.0	5 2.6	9 4.7
	60代	224 100.0	70 31.3	94 42.0	53 23.7	110 49.1	37 16.5	120 53.6	102 45.5	71 31.7	2 0.9	5 2.2	9 4.0
	70代以上	98 100.0	39 39.8	46 46.9	23 23.5	46 46.9	23 23.5	41 41.8	45 45.9	33 33.7	3 3.1	4 4.1	5 5.1
	無回答	291 100.0	73 25.1	114 39.2	70 24.1	109 37.5	50 17.2	126 43.3	89 30.6	71 24.4	9 3.1	18 6.2	26 8.9

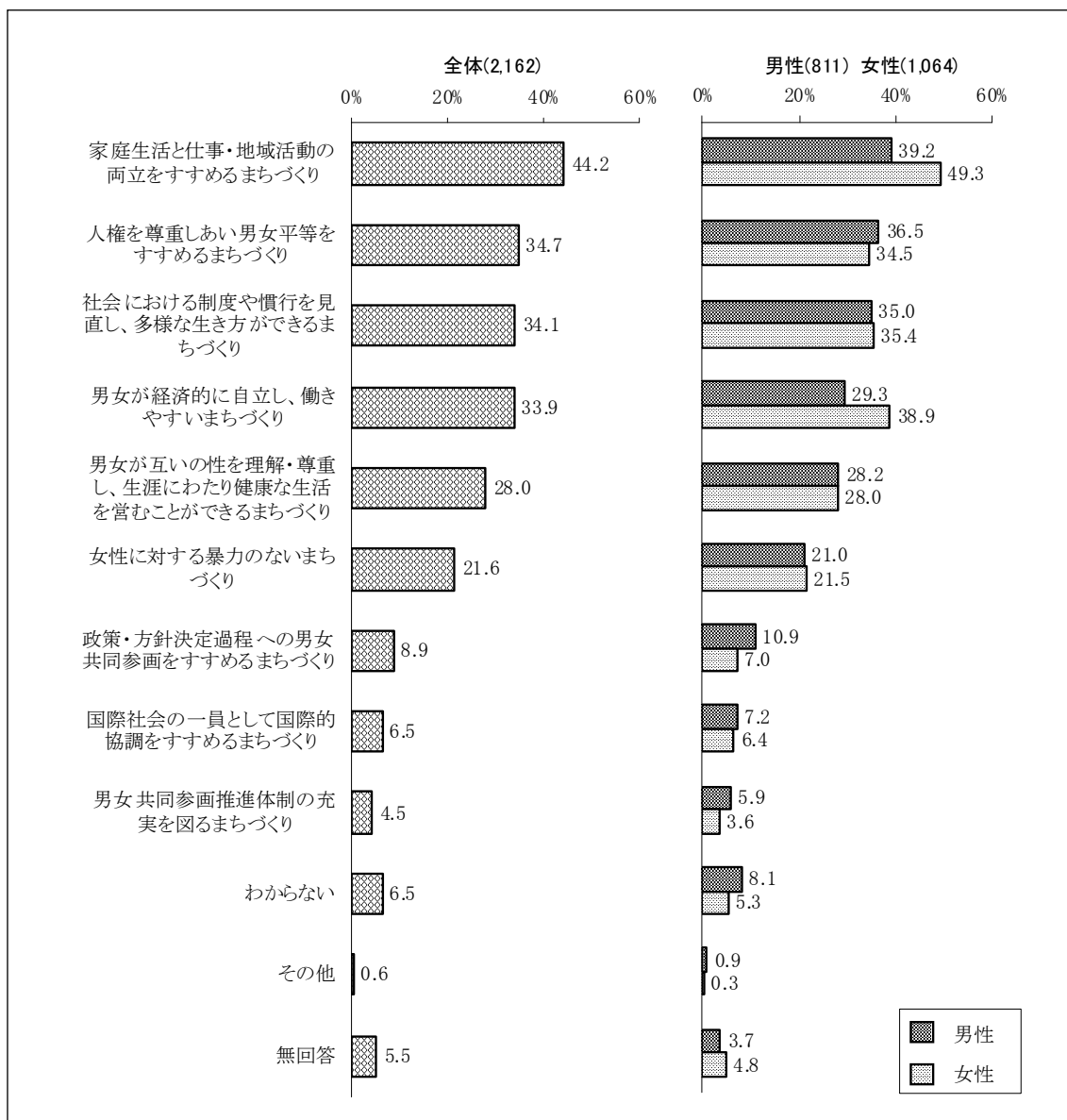
図表 164 男女共同参画社会実現のために重要なこと（男女・年代別）

### ○男女・年代別の傾向

男女ともに「男性が積極的に家事・育児に参加できるよう、就労時間や制度を見直すこと」は比較的低い年代で多くなっており、男性の20～40代では過半数、女性の20～30代では6割以上を占めています。また、男性の30代以上の「国や地方自治体が男女共同参画について情報を発信し、啓発すること」、女性の「女性が問題意識と自覚を持つこと」は年代が上がるとともに増加する傾向にあります。

## 問 32 男女共同参画社会実現のために市が力を入れていくべきこと

現在、さいたま市では、「第2次さいたま市男女共同参画のまちづくりプラン」で9つの目標を設定し、さまざまな施策を実施しています。あなたは、今後、市はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(〇は3つまで)



図表 165 男女共同参画社会実現のために市が力を入れていくべきこと

### ○全体の傾向

今後市が力を入れていくべき施策としては、「家庭生活と仕事・地域活動の両立をすすめるまちづくり」(44.2%)が最も多く、「人権を尊重しあい男女平等をすすめるまちづくり」(34.7%)、「社会における制度や慣行を見直し、多様な生き方ができるまちづくり」(34.1%)、「男女が経済的に自立し、働きやすいまちづくり」(33.9%)が続きます。

○男女別の傾向

「家庭生活と仕事・地域活動の両立をすすめるまちづくり」(男性:39.2%、女性:49.3%)、  
 「男女が経済的に自立し、働きやすいまちづくり」(男性:29.3%、女性:38.9%)は女性が  
 男性を10ポイント程度上回っています。

	全体	人権を尊重しあい男女平等をすすめるまちづくり	女性に対する暴力のないまちづくり	社会における制度や慣行を見直し、多様な生き方ができるまちづくり	政策・方針決定過程への男女共同参画をすすめるまちづくり	家庭生活と仕事・地域活動の両立をすすめるまちづくり	男女が経済的に自立し、働きやすいまちづくり	男女が互いの性を理解・尊重し、生涯にわたり健康な生活を営むことができるまちづくり	国際社会の一員として国際的協調をすすめるまちづくり	男女共同参画推進体制の充実を図るまちづくり	わからない	その他	無回答	
全体	2,162 100.0	751 34.7	466 21.6	738 34.1	193 8.9	956 44.2	733 33.9	606 28.0	141 6.5	97 4.5	141 6.5	13 0.6	118 5.5	
男女・年代別	男性/20代	86 100.0	25 29.1	15 17.4	37 43.0	9 10.5	34 39.5	32 37.2	24 27.9	6 7.0	2 2.3	9 10.5	1 1.2	1 1.2
	30代	140 100.0	44 31.4	36 25.7	51 36.4	11 7.9	63 45.0	45 32.1	45 32.1	7 5.0	5 3.6	9 6.4	3 2.1	2 1.4
	40代	155 100.0	49 31.6	31 20.0	60 38.7	13 8.4	66 42.6	42 27.1	50 32.3	14 9.0	8 5.2	11 7.1	1 0.6	3 1.9
	50代	150 100.0	55 36.7	32 21.3	51 34.0	15 10.0	52 34.7	49 32.7	34 22.7	12 8.0	10 6.7	18 12.0	1 0.7	3 2.0
	60代	176 100.0	72 40.9	34 19.3	48 27.3	29 16.5	67 38.1	54 30.7	52 29.5	12 6.8	15 8.5	11 6.3	1 0.6	8 4.5
	70代以上	104 100.0	51 49.0	22 21.2	37 35.6	11 10.6	36 34.6	16 15.4	24 23.1	7 6.7	8 7.7	8 7.7	-	13 12.5
	女性/20代	104 100.0	29 27.9	29 27.9	35 33.7	3 2.9	55 52.9	40 38.5	38 36.5	10 9.6	3 2.9	6 5.8	-	2 1.9
	30代	213 100.0	61 28.6	49 23.0	80 37.6	10 4.7	135 63.4	85 39.9	49 23.0	9 4.2	6 2.8	11 5.2	-	7 3.3
	40代	230 100.0	61 26.5	53 23.0	77 33.5	15 6.5	132 57.4	95 41.3	64 27.8	12 5.2	3 1.3	12 5.2	-	5 2.2
	50代	191 100.0	74 38.7	45 23.6	76 39.8	13 6.8	77 40.3	78 40.8	49 25.7	12 6.3	7 3.7	10 5.2	-	11 5.8
	60代	224 100.0	99 44.2	39 17.4	73 32.6	24 10.7	89 39.7	75 33.5	69 30.8	17 7.6	15 6.7	12 5.4	3 1.3	18 8.0
	70代以上	98 100.0	40 40.8	13 13.3	34 34.7	10 10.2	35 35.7	41 41.8	27 27.6	8 8.2	3 3.1	5 5.1	-	8 8.2
	無回答	291 100.0	91 31.3	68 23.4	79 27.1	30 10.3	115 39.5	81 27.8	81 27.8	15 5.2	12 4.1	19 6.5	3 1.0	37 12.7

図表 166 男女共同参画社会実現のために市が力を入れていくべきこと (男女・年代別)

○男女・年代別の傾向

男女ともに「人権を尊重しあい男女平等をすすめるまちづくり」はおおむね年代が上がる  
 とともに増加する傾向にあります。また、女性の「家庭生活と仕事・地域活動の両立をすす  
 めるまちづくり」は比較的低い年代で多くなっており、30~40代では6割前後を占めていま  
 す。